## 令和元年度(2019年度)行政評価シート【個表】

ᄼᇷ	=	左	7		_	
节和	兀	平	/	н	ວ	

評価対象事業				評価者	道水	路管理課担当課長 芳賀 哲夫
都整-09 実施	実施事業	管渠維持管理費(特別会計)		自治事務	主管課	道水路管理課
		自宋祉村自任镇(付加云司)		法定受託事務	関連課	下水道河川課、浄化センター
総合計画上の 位置付け	分野	下水道•河川		施策の方針	下水道の雪	修備・管理

1 事業の目的

対

果

2 平成30年度(2018年度)に実施した事業の概要

市民等 象 既設管路施設の機能維持を図り、流入汚水の処理を継続して、適正な施設 機能の維持管理を行うため。 図

既存管路施設及び汚水送水施設の機能維持と延命を図る。

下水道事業における土地使用料に係る庶務を行った。

3 事 美	<b>集費等基礎デ</b>	一タ		_		
一人	データ区分	29年度(2017年度)決算	30年度(2018年度)決算	データ区分	01年度(2019年度)当初予算	備考
デム	人口	176,466人	176,308人	人口	176,436人	•各年3月31日
タロ等の	世帯数	81,150世帯	81,763世帯	世帯数	82,444世帯	(住民基本台帳)
70	事業の対象者数			事業の対象者数		
	決算値(千円)	221	222	当初予算(千円)	223	
運営資源	国県支出金			国県支出金		
宮次	地方債			地方債		
垣	その他	209	210	その他	200	
状	一般財源	12	12	一般財源	23	
況	人員配置数	0.4	0.4	人員配置数	0.4	
	人 件 費(千円)	3,108	3,117	人件費(千円)	3,098	
費運	総事業費(千円)	3,329	3,339	総事業費(千円)	3,321	
	市民1人当りの 経費(円)	19	19	市民1人当りの 経費(円)	19	
	対象者1人当り の経費(円)			対象者1人当り の経費(円)		

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択 事業費に削減余地はないか 2. ない 効 率 性 関連・類似事業との統合はできないか 3. 統合できない 事業の実施に対する市民ニーズはあるか 3. 変わらずにある 2. 廃止・休止による影響は小さいがある 妥 当 性 事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか 5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある 今後も市が実施すべき事業か 事業の成果は得られているか 3. 十分な成果が出ている 有効性 事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか 3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している 公 平 性 受益者負担は公正・公平か △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない △.負担未導入 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協 動 市民等と協働して事業を展開しているか △.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー □ a:事業内容を見直す □ 拡大 見 内 直 種直 事業 ■ b:事業内容は現状通りとする □ 縮小 容し の 類し 内容の の □ c:事業を休止又は廃止する □ その他 方向性 □ d:他事業と統合し、本事業は廃止する 事業へ統合 □ A:予算規模を拡大する 予算 事業内容•予 規模の ■ B:予算規模は現状維持とする 算規模の方向 引き続き、下水道施設の土地賃借料を支払うため、現状維持とする。 性設定の理由 方向性 □ C:予算規模を縮小する 総評 (評価に 対する 土地の賃借料のため、一定の費用が生じる。 考え方、 根拠等)

平成30年度(2018年度)事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	下水道事	手業におけ	る土地使用料	に係る庶務のた	め、特になし。				
課題解決のために行っ た平成30年度 (2019年度)の取組									解決 一部解決 未解決
未解決の課題、新たな 課題とその理由									
〇 他市比較・ベンチ	<u>-マーク(</u>	県内外自	治体など他	自治体や民間	団体との比	咬値)			
比較事項									
団体名									
他市実績 ———									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									
◎ 事業実施に係る	<u></u> 指標								
指標の内容						<b>単</b> 位		原の向	備考
当該指標を設定した	理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
		目標値							
		実績値							1
		達成率							
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方									